

事業所名

放課後等デイサービス キッズラボ

支援プログラム

作成日

令和7 年

2 月

25 日

法人（事業所）理念		お友達とコミュニティが作れて、自立に向けた療育・支援を行う。					
支援方針		分からない事や困った事があった際やイライラした際にコミュニケーションにより解決ができ、ルールが守れ、自分が嫌な事は相手にせず、理学療法士監修の遊びにより、楽しみながら遊びから学べ、5領域を向上できるよう支援します。					
営業時間		10 時	0 分から	18 時	0 分まで	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	○健康状態の維持・改善（バイタル・食事・排泄 など） ○生活習慣や生活リズムの形成（1日のスケジュール管理、毎日の習慣の管理 など） ○基本的な生活スキルの獲得（着替え・手洗いがい・歯磨き・入浴 など） ○生活におけるマネジメントスキルの育成（衣服の管理、お買い物、持ち物の整理整頓、食事のマナー、宿題の管理 など）					
	運動・感覚	○姿勢と運動・動作の基本的技術の向上（粗大運動や微細運動の向上・正しい姿勢の保持や習慣づけ などの向上） ○姿勢保持と運動・動作の補助手段の活用（バランスボールの活用・バランスボードの活用・鉛筆グリップの活用 など） ○身体の移動能力の向上（歩く・走る・跳ぶ・跳ねる などの向上） ○保有する感覚の活用（理学療法士監修の遊びにより感覚の向上） ○感覚の特性への対応（過敏症や低反応などへの対応）					
	認知・行動	○認知の特性についての理解と対応（苦手や処理速度が遅い、注意散漫、記憶やワーキングメモリーなどへの理解と対応） ○対象や外部環境の適切な認知と適切な行動の習得（状況を理解する力や危険を察知する力や他者の気持ちを理解する力を育む、社会的なルールを学び自己コントロールを育て他者と円滑にかかわるためのスキルを育む） ○行動障害への予防及び対応等（環境調整を行い見通しを持たせルールを明確にし感情コントロールのスキルを育み事前に伝えることにより行動の切り替えをスムーズにする、パニックや興奮状態やこだわりや執着や他害行動や逃避行動への対応）					
	言語コミュニケーション	○コミュニケーションの基礎的能力の向上（語彙力を増やす、文の組み立てのサポート、指示や質問への理解力を育む、挨拶や基本的な会話の練習、自分の気持ちや希望を伝える練習、発音や話し方のサポート、順番に話す力や相手の気持ちを考えて話す力を育む、ごっこ遊びや伝言ゲームやカードゲームなどの活用） ○コミュニケーションの手段の選択と活用（言葉以外でのコミュニケーション手段の活用する支援、状況に応じたコミュニケーションの選択を学ぶ支援）					
	人間関係社会性	○情緒の安定（安心できる環境づくり、感情の理解・表現の支援、ストレスを軽減する活動など） ○他者との関わり（人間関係）の形成（友達との関わりをサポート、困った時の対処法を教えるなど） ○遊びを通じた社会性の発達（ルールある遊び・ごっこ遊び・役割遊び・友達と協力する遊びなどの遊びを通じた社会性の発達） ○自己の理解と行動の調整（自分の気持ちや状況を理解する支援、自分の行動を振り返る支援、感情をコントロールする方法を一緒に考えて教える、成功体験を増やしてもらう支援など） ○仲間づくりと集団への参加（友達との関わりを増やす、集団遊びの中で関わりを広げる、友達とコミュニケーションをとる練習やロールプレイ友達とトラブルが起きた時の対処法を教えるなど） ○人との距離感（パーソナルスペースの理解、会話の距離感を学ぶ、グループ活動で適切な距離感を体験するなど）					
家族支援		○アタッチメント（愛着）の形成 ○家族（きょうだいを含む。）からの相談に対応する適切な助言等 ○障害の特性に配慮した家庭環境の整備			移行支援		○放課後児童クラブ等への移行支援 ○ライフステージの切り替えを見据えた将来的な移行に向けた準備 ○放課後児童クラブ等と並行利用している場合における並行利用先との連携 ○地域とのつながりの取り組み
地域支援・地域連携		○学校・医療機関等との情報連携や調整、支援方法や環境調整等に関する相談援助等の取り組み			職員の質の向上		○事業所内研修・外部研修の派遣など ○療育・制度、5領域等にかかる読み合わせ ○定期的なヒヤリングとそのフィードバック、OJTの実施など
主な行事等		花見、電車でGO、避難訓練、公園遊び、おやつ買い、散策&虫取り、川遊び、プール、おやつBBQ、夏キャンプ、魚釣り、お化け屋敷、運動会、体育館遊び、お芋掘り、ハロウィン祭、クッキング、果物狩り、クリスマス会、冬キャンプ、凧あげ、初詣、年賀状作り					